Rotary International District 2500

Governor's Monthly Letter

2018・2019

インスピレーションになろう

Rotary

Vol.10 ガバナー月信 2019.4.1

■目次

細川　吉博　第2500地区ガバナーメッセージ …… 1
地区チーム研修セミナー …… 2
第７分区ＩＭ報告 …… 5
第６分区ＩＭ報告 …… 7
ハイライト米山 …… 9
コーディネーターニュース …… 11
新入会員・ロータリー財団寄付者・米山功労者・お知らせ … 12
例会出席率 …… 13

ガバナー・メッセージ

2018－19年度
国際ロータリー第2500地区ガバナー　**細　川　吉　博**
（帯広北ロータリークラブ）

明るい日差しが感じられ日に日に春めいてきています。多くの生き物がこの季節動き出そうとしています。整形外科医として仕事柄骨折、特に大腿骨頚部骨折に遭遇しますが、多くの皆さんは冬の寒い間、屋外で転倒して骨折ということを思い浮かべますが、実はこれからの季節において発生が多い感覚です。多くのひと特に高齢の方は冬の間あまり活動しないでいたところから急に活動範囲が広がることによって体力がついていかなく転倒することが多いのです。

これに関連して皆さんは「フレイル」という言葉をご存知ですか？

語源となるのはFrailty（虚弱）から作られています。加齢とともに運動の能力や認知機能といった心身の活力が低下し、さらに複数の慢性疾患が影響されることによって生活機能が障害され、心身の脆弱性が出現した状態ではありますが、一方で適切な支援、介入によって生活機能の維持、向上が可能な状態と定義されています。

つまり要介護の状態の手前の状態であって、ここまでがいわゆる健康寿命と言われています。そして適切な対応があれば健康な状態に戻ることができることが可能な段階です。その側面には身体的フレイルといって活動性が減少しているロコモティブシンドロームや長期の臥床などがあります。また心理的、認知的フレイルとしてうつ病や認知機能の低下などが挙げられます。さらに社会的フレイルとしては独居や経済的困窮、孤食などがあると言われます。

その予防としては３つの大きな柱が考えられています。一つは食、口腔機能を含めた栄養の管理があります。適度なたんぱく質とバランスよく栄養の摂取すること、そして歯科口腔の定期的な管理が必要です。二つ目は運動を通じて筋肉の減っている状態（サルオペニア）を予防するため、十分な歩行習慣や筋肉トレーニングも必要です。そして３つ目には社会参加が挙げられます。趣味の活動もありますし就労も大切です。そして地域においてボランティア活動など地域デビューも奨励されています。その３つの大きな柱の中ではそれぞれが大切ですが特にボランティア活動などの地域活動が大切であると東京大学高齢社会総合研究機構の飯島勝矢先生が発表されています。

私たちのロータリー活動は崇高なローリー精神に導かれた行動であって決してフレイル予防のためではありません。しかしロータリアンの多くの先輩方がお元気に活動されているのはもしかしたらフレイル予防を自然と実践されている賜物とも感じます。

精神的、肉体的にお元気なロータリアンが地域を導き活動されていることはロータリーの素晴らしい意義でもあると思います。

4月は母子の健康月間です。

3年前にモンゴル、ウランバートルのNARLAGロータリークラブを訪問させて頂きました。モンゴル農業大学の先生に紹介して頂いたのですがその時車で4時間以上離れた遊牧民のゲルに連れていって頂きました。大学の学生さんも一緒でしたがそこでは歓迎に貴重な羊を一頭さばいて鍋にして歓待して頂きました。ただその生活は一つのゲルに大家族で住んでいること、衛生状態は決してよくないこと、そしてなにより水がなく馬の乳を飲んでいること、入浴の習慣がほとんどないことなど大変なものでした。ウランバートル市内の個人病院も訪問しましたが、社会主義から市場経済を取り入れて間もなく病院などの社会的インフラが整備されていない状況でした。少ない病院に多くの患者が詰め掛けていて、あまり立派とは言えない医療環境でした。その時に訪問したNARLAGロータリークラブにおいては病院の中で会員がボランティアとして受付などの活動をされていました。やはり有病率が高く、50代での亡くなる方が多いとの話しでした。例会にてお会いしたモンゴル分区のガバナー補佐の方は産婦人科医で、ぜひロータリーカーを走らせてゲルの婦人の検診を奉仕活動として行いたいとのお話を聞かせて頂きました。資金や人員などなかなかすぐにはできていませんが機会があれば再訪問して再度語り合いたく考えています。今後ぜひ2500地区の皆さんと母子の健康について語りあえればと思います。

いよいよPETSと地区協議会が今月開かれます。年度一杯皆さんでインスピレーションを見つけて行きましょう。

地区チーム研修セミナー

2019年2月23日（土）　14：00　登録受付・宿泊者チェックイン開始

地区チーム研修セミナー　会場：釧路プリンスホテル　３階　北斗の間

		司会進行　ホストクラブ　荒井　剛
15：00	開会・点鐘	ガバナーエレクト　吉田　潤司
	ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱	ソングリーダー　松井　聖治
15：03	ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト　吉田　潤司
15：06	歓迎の言葉	ホストクラブ会長　脇　弘幸
15：10	出席者のご紹介	次年度地区幹事　木下　正明
15：15	ガバナー挨拶	ガバナー　細川　吉博
15：20	地区チーム研修セミナー開催趣旨について	次年度地区研修委員会　委員長　PDG　小船井修一
15：25	RI国際協議会報告並びにRI会長テーマの説明	
	次年度地区目標及び地区活動基本方針の発表	ガバナーエレクト　吉田　潤司
15：55	次年度地区組織図（案）並びに年間スケジュールについて	次年度地区幹事　木下　正明
16：05	次年度地区予算案について	次年度地区財務委員長　尾越　弘典
16：15	各分区ガバナー補佐活動方針について	次年度第１分区～第８分区ガバナー補佐
16：50	PETS/地区研修・協議会のプログラムについて	PETS/地区研修・協議会実行委員会　実行委員長　石田　博司
17：05	RLI（ロータリー・リーダーシップ研究会）について	次年度RLI導入準備委員会　委員長　PDG　葭本　正美
17：20	次年度地区大会について	地区大会実行委員会　実行委員長　青田　敏治
17：25	閉会の言葉	PETS/地区研修・協議会実行委員会　実行副委員長　吉田　秀俊
17：30	閉会・点鐘	ガバナーエレクト　吉田　潤司

記念撮影（５階撮影スタジオへ移動）・ホテルへチェックイン・懇親会場へ移動

地区役員懇親会　会場：釧路プリンスホテル　３階　北斗の間

18：00	開会	司会進行　ホストクラブ　柿田　英樹
	ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト　吉田　潤司
	乾杯	次年度地区研修委員会　委員　PDG　清水　幸彦
	歓談	
18：25	地区委員会各委員長より一言	
19：15	各種PRタイム	
19：25	手に手つないで　合唱	
19：28	中締めの挨拶	副ガバナー　成瀬　則之
19：30	閉会	

地区チーム研修セミナー
Rotary
ロータリーは 世界をつなぐ
ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2500
JAPAN

は 世界をつなぐ
Kushiro Prince Hotel

ROTARY CONNECTS THE WORLD
は 世界をつなぐ

ーは 世界をつな

Rotary
ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2500
地区チーム研修セミナー

ROTARY CONNECTS THE WORLD
は 世界をつなぐ

Rotary
Rotary

ーは 世界をつな

ROTARY CONNECTS THE WORLD
世界をつなぐ
Kushiro Prince Hotel

ROTARY CONNECTS THE WORLD
世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD
世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD
世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD
世界をつなぐ

世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD
世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD
世界をつなぐ

Rotary

ROTARY CONNECTS THE WORLD
世界をつなぐ

ロータリーは 世界をつなぐ

ＩＭ開催報告

国際ロータリー第2500地区
第７分区ガバナー補佐　小野寺　英　夫

この度、３月２日(土)、ＲＩ２５００地区第７分区のＩＭを、釧路北ＲＣ主催のもと開催をさせていただきましたので、ご報告させていただきます。

先ずもって、私が２月２２日に体調を壊し緊急入院となり、当日のＩＭに出席出来なくなりましたことについて、細川吉博ガバナーをはじめ、参加者並びに関係者の皆様に、多大なるご心配、ご迷惑をお掛けしましたことに、深くお詫び申し上げます。

しかしながら、釧路北ＲＣ及びＩＭ実行委員会のサポート、そしてご参加頂きました皆様のご理解・ご支援により、プログラムを無事終了することが出来ましたことに、心より感謝申し上げます。

今回の大会テーマを「ロータリーの現在(いま)を知り、確かな未来(あす)を創造しよう！」と選定し、プログラム内容としては、第１部で釧路北ＲＣの足立パストガバナーに基調講演として「未来(あす)を創るロータリーの奉仕理念と会員増強」のテーマのもと、ロータリーの根幹である奉仕理念と会員増強について、ＲＩを含めた今までの経緯、そしてこれからロータリーが目指すべき道・進むべき道程を、総論的にご講演をいただきました。

第2部では、第７分区の各クラブのパストガバナー補佐の皆様にパネラーとしてご参加いただき、また急遽ではありましたが佐渡ＩＭ実行委員長がコーディネーターを務め、事前に集計した各クラブからのアンケートをもとに、各クラブの奉仕活動や会員の動向の現況の報告と課題等をご報告いただき、次に確かな未来(あす)のロータリーを創造するためにはどうしたら良いのかをテーマに、２００８年ＲＩ国際協議会にて渡辺好政ＲＩ理事がご提案された「ロータリーの樹」の説明を加えながら、パネラーの皆様よりその想いを述べて頂きました。特にロータリーの根幹となるクラブ奉仕、職業奉仕の部分については、熱くそして真摯なご意見を頂けたものと思っております。ご参加いただきました各クラブのパストガバナー補佐の皆様、本当にありがとうございました。

そしてその後の閉会セレモニーにおいては、細川ガバナーよりメインプログラムの講評として、貴重なご意見を頂戴できたことは、今後の第７分区の各クラブの活動の発展並びに活性化において、大変有意義であったとものと思っております。感謝申し上げます。

その後会場を移動して「友愛の広場」ということで、細川ガバナーをはじめご来賓の皆様にもご参加いただき、懇親会を開催させていただきました。懇親会においては、まず始めに釧路ＲＣ清水幸彦パストガバナーよりご挨拶を戴き、そして釧路ＲＣ吉田潤司ガバナーエレクトからの乾杯のご発声で開始いたしました。提供いたしました料理については、会場のプリンスホテル様のご理解をいただき、市内の飲食店(寿司・天ぷら・ステーキ・そば・ラーメン・肉まん・カクテル・スウィーツ)の皆様に屋台形式で出店いただき、皆様には楽しんでいただけたのではないかと思っております。また、余興のゲームについては、各クラブ対抗の形式をとり、ご参加いただきました各クラブの会長、幹事そしてパストガバナー補佐の皆さには、大変ご迷惑をお掛けしましたが、お陰様で楽しく過ごさせて頂けたと思っております。

最後になりますが、今回のＩＭは私自身が体調不良により、急遽出席出来なくなりましたが、その中で各所においてご理解・ご協力そしてご支援戴きました全てのロータリアンの皆様に心より感謝申し上げ、そして心よりロータリーの友情を賜りましたことに深謝申し上げ、ＩＭの事業報告とさせて頂きます。本当にありがとうございました。

ROTARY INTE

ROTARY INTER

ROTARY IN

ROTARY

「ロータリーの現在を知り、豊かな未来を創造しよう！」
ROTARY INTERNATIONAL

「Fateful meeting」～出会いを重んじて～

友 愛 の 広 場

原　点　回　帰

国際ロータリー第2500地区
第６分区ガバナー補佐　曽　根　　一

去る３月９日、第６分区のＩＭが開催され、分区内の11あるすべてのクラブから300名を超える会員参加の元、和久井薫様、成瀬パストガバナーを講師として、また米沢帯広市長をご来賓にお迎えし、細川ガバナー、歴代パストガバナー、歴代分区代理、歴代ガバナー補佐の皆様にご参集戴きました。板倉実行委員長、ホストクラブの帯広東ロータリークラブとコ・ホストクラブの音更ロータリークラブの皆様には、当日はもとより準備段階から大変お世話になりました。お集まりいただいた皆様と、ご協力いただいた皆様にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

あらゆる団体活動は時間を経ていく中で、目的が見えにくくなることがあるが、そんな時、創立の原点を見つめ直すことが必要である。それで今回のテーマを「原点回帰」といたしました。それは例年とは異なり懇親会を開催しないＩＭとしたことに、どのような意味があるのか再度検討したいと思ったからです。

基調講演の成瀬パストガバナーは成瀬家の由来が、1300年代の南北朝にまで遡るという大変興味深いお話から、ＲＩの歴史、思考の変遷、課題、そして今後何が求められるのか。４つのテストは四つ辻であり職業上の尺度であり、自己の職業を通して社会に貢献するのだと解説され、さらにＲＩが時代によって変わっていく、これでよいのか？と警鐘を鳴らされました。

特別講演をお願いしたフリーアナウンサーの和久井薫氏は数多くのエピソードのなかから1988年ジャイアンツが札幌で試合を行ったとき、吉村選手が外野守備でチームメイトと交錯した際、膝に致命的な傷を負ったのですが、後にこの事故があったからこそ、今の自分があると言っていたとの事。この事故によって選手生命を断たれたけれども、解釈の仕方によって別の角度から自分の人生の意義を見出してゆくのです。和久井氏は講演の冒頭でご自身のこととして「自分で自分の道を決めていくしかない！」という決断を迫られたというお話がありましたが、吉村選手も正に事故の後、自分の人生を自分で決めていったのだと思います。

さらに驚いたことに閉会式のガバナー所感の中で、吉村選手が運ばれた病院に若き日の細川医師がいて、間近でそれを見ていたというのです。そんな偶然もあるのですね。

以上雑駁ではありますが、第６分区ＩＭの報告とさせていただきます。

Rotary
インターシティ ミーティング
3月9日（土）13時～17時
2階ノースランドホール

hotel nikko northland obihiro

hotel nikko northland obihiro

hotel nikko northland obihiro

otel nikko northland obihiro

nd obihiro

hotel nikko northland obihiro

hotel nikko northland obihiro

hotel nikko northland obihiro

吉村100号

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
2019.3.13
Vol.228

「絆 in モンゴル」のご案内

今年7月27日に、ウランバートル市内で「絆 in モンゴル」が開催されます。このイベントは2年に1度、学友会が協同で開催する米山ファミリーの集いで、2017年の熊本に続く今回は、モンゴルで開催されます。米山学友、また学友会同士のつながりを強化するだけでなく、支援するロータリアンもその成果を実感し、学友との絆を深める交流の場となっています。

米山学友・奨学生、ロータリアンの方々は、奮ってご参加ください。航空チケットはお早めに手配されることをおすすめします。皆でモンゴルに集まりましょう！

日　時　：**2019**年**7**月**27**日(**土**)・**28**日（**日**）
場　所　：モンゴル国ウランバートル市 The Corporate Hotel and Convention Centre
（チンギスハーン国際空港から車で約30分）
登録料：ロータリアン:￥15,000、米山学友・奨学生・ご家族:￥7,000（小学生以下は無料）
締　切　：2019年4月30日（火）
※問い合わせ先などの詳細は当会ＨＰに掲載されている、モンゴル学友会からの案内（pdf）をご覧ください
ロータリー米山 で検索！ トップページ＞ 重要なお知らせ＞ 絆 in モンゴル/Kizuna in Mongolia のご案内

学友会創立10周年！ ― 第2620地区 ―

3月3日、第2620地区（静岡・山梨）米山学友会の創立10周年記念式典が、米山梅吉記念館（静岡県駿東郡）で開催されました。

当日はあいにくの雨にもかかわらず、午前中に行われた期間終了式に参加した奨学生のほか、学友24人、大学関係者7人、ロータリアン52人など、計107人が参加する盛大な式典となりました。はるばる韓国や岡山県から同地区出身学友が訪れ、第2760地区米山学友会、東京米山学友会、第2530地区米山学友会の各会長もお祝いにかけつけました。

式典は、スリランカの伝統的なオイルランプ点灯の儀式からスタート。当会の齋藤直美理事長、同地区理事の井上雅雄氏、同地区ガバナーエレクトの安間みち子氏、ラシタ・エリヤーワ会長らが、厳かな表情で次々と火を灯しました。過去・現在・未来をテーマに、歴代の地区米山奨学委員長が創設当時の苦労話やこれからの期待を語って、ラシタ会長から歴代委員長へ感謝状が贈呈されたほか、10年間を振り返るスライド上映や、同学友会が推進している「モンゴルの子どもたちに夢の本を贈る」活動などについて、理事のエンフボルド・ボロルトヤさんから説明がありました。余興にはスリランカ民族舞踊とモンゴル馬頭琴・ホーミー（喉歌）が披露され、国際色豊かな式典となりました。ラシタ会長は「これからも、皆さまのご支援を米山学友会の力とし、一生懸命に邁進したい」と、語りました。

寄付金速報　―　下半期の寄付状況　―

２月までの寄付金は前年同期と比べて0.4%減（普通寄付金:0.4%増、特別寄付金:0.9%減)、約480万円の減少となりました。前年同期比では減少ですが、先月と同様に好調のまま推移しており、2010年度以降、直近９年間の中で２月単月の寄付額では２番目に高額であり、また、累計額の比較では第３位と、ロータリアン皆様からのご支援の成果が表れております。今年度も残り３カ月半、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

タイ学友会総会報告　―創立７年を経て発展中―

２月９日、タイ米山学友会（会長：ペッチ・ポンポーさん）の総会がバンコク市内のホテルで開催され、学友22人と家族３人、日本やタイのロータリアンら合わせて、計33人が出席しました。今回も、タイ学友会の設立時からご尽力いただいているビチャイ・ラタクル元ＲＩ会長とバンコクＲＣ会員のスベンソン智江美さんが駆けつけて、齋藤直美理事長をはじめ、日本からのゲストを歓迎してくださいました。タイ学友会の現在の会員数は78人。環境保護や子どもたちへの支援活動に力を入れるほか、昨年から徳島ＲＣのグローバル補助金事業にも協力し、活動の幅を広げています。

ラタクル元ＲＩ会長は挨拶の中で、日本人初のＲＩ会長、東ヶ崎潔氏のテーマ“Participate!（参加し敢行しよう!）を引用し、タイ学友会のメンバーに向け「もっと日本のロータリアンの方々に関与してもらうこと、巻き込むことが重要。ぜひとも、そのためのチャレンジを続けてほしい」と、激励のアドバイスを送りました。

マレーシア学友会総会報告　―初の首都開催―

クアラルンプール市内にて２月24日、マレーシア米山学友会総会が開催されました。設立総会を含む過去３回の会合はペナンで開催され、首都での開催は今回が初。学友34人のほか、日本から滝澤功治常務理事と澤田尚史第2750地区米山記念奨学委員長ご夫妻が参加しました。

総会では、児童養護施設へ通学バッグ40個を寄贈するなど年間の活動が報告されました。また、投票による役員選挙が行われ、黄麗容会長（2001-04／横浜泉ＲＣ）の続投が決定したほか、副会長や幹事、会計、監事と共に、北部（ペナン）、中部（クアラルンプール）、南部（ジョホール）からの理事が２人ずつ選出され、ペナン中心だった学友会がマレーシア全土へ広がる、画期的な体制となりました。黄会長は「正直なところ不安でいっぱい

だったが、クアラルンプールで開催し、予想をはるかに超える成果があった。学友会には、マレーシア国籍以外の在住学友も入会できるので、今後はより一層、国際色豊かで、会員にとって有意義な活動を企画、開催していきたい」と、抱負を語りました。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

Rotary
Zones 1 & 2 & 3
コーディネーター
NEWS
2019年4月号
発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

■「会員増強と会員維持 」

　ロータリーには、重要な媒体が三つあります。第一は、ロータリアン、第二は、ロータリークラブ、第三が、国際ロータリーです。
この三つの媒体の中で一番大事なものは何か？それはロータリアンです。
ロータリアンが集まってロータリークラブが作られ、ロータリークラブが世界中から集まって国際ロータリーが成り立っているのです。これら三つの媒体の中核にあるのはロータリアンです。
　国際ロータリー（Rotary International　RI）とは、クラブの連合体であり、奉仕理念の提唱、ロータリーの拡大、情報媒介、連絡調整をその役割としています。ロータリーの奉仕の理念を社会に提唱することと、奉仕理念を社会に提唱していく拠点としてのロータリークラブを地域社会に創って行くことであります。このことが、会員増強に力を入れている本質的な理由なのです。会員が増えてほしいという本来の目的は、奉仕の理念を理解し、追求し、実践してくれる人々が一人でも多く集まって欲しいからなのです。
この中核となるロータリアンが、減少傾向にあることは大変残念なことです。
新しい会員が入会し、それと同じくらいの会員が3年もしないうちに退会し、結局会員数は増えないままです。世界で120万人いる会員は、約20年間増えていないのです。日本では、12万人いた会員が9万人になり、かつては3.5ゾーンあったものが、現在の3ゾーンから、ついに2.5ゾーンになってしまいます。
　皆さんのクラブでは、会員が大切にされているでしょうか。一生のお付き合いをしたいと思いながら友と接しておられるでしょうか。半ば無理やり入会させられて、後はほったらかし・・・。3年も経たないうちに興味をなくし、友情を感じることもなく退会してゆく。
50年も前に、あるガバナーが、会員増強についてこんなことを話されました。「今や原石を磨く時ではないか」、その言葉が忘れられません。仲間を大切にし、一人でも多くの人々の役に立ちたい、地域のニーズに応えるお手伝いをしたい、という善意の人々の集まりであるロータリーの本質を私たち会員が今一度考える時でないでしょうか。この方と出会えてよかったと思えるその仲間を大切にすることから再出発することこそが必要なのでは、と思うのです。

国際ロータリー　理事　三木　明（姫路RC)

■「My ROTARYの登録をお願いします」

「My ROTARY」は国際ロータリーが管理している、インターネット・ウェブサイト上に開設されているロータリーの情報サイトです。登録を行っていただくことによって、ロータリークラブの活動や地区・クラブ運営に必要な情報等を入手できるほか各種資料のダウンロードが可能なる便利なサイトです。同ウエブサイトで簡単に国際大会の登録やロータリー財団へ寄付も行えますので登録をして活用をお願いいたします。

■「My ROTARY登録率に関する１月のレポート」

　日本国内各地区の登録状況をみると４地区が５０％以上の登録率で、１０～２０％の登録率の地区が８地区あります。
全地区の平均登録率は２８.６６％で昨年同時期の２１.６５％で約５％上昇しています。
　何らかの登録上の不都合で約１.５％がPendingになっていますので合わせると３０％を超えますから、今一度、ご自身の登録状況を確認してみてはどうでしょう。
　　ゾーン別の平均登録状況は
　　第１ゾーンが２７.４２％
　　第２ゾーンが２８.１８％
　　第３ゾーンが３０.６３％　になっています。
　左の表は平均値以上の登録率の地区一覧です。特に上位の地区はこの１年間に大幅な登録がされているのが目立ちます。

地区	2018/1月	2019/1月
2660	36.27%	57.35%
2770	32.10%	52.97%
2530	45.27%	52.55%
2680	21.54%	51.10%
2750	42.68%	43.76%
2820	39.19%	41.66%
2740	24.34%	41.10%
2620	38.50%	39.80%
2780	25.93%	36.11%
2760	27.19%	33.25%
2550	29.75%	31.48%
2510	23.01%	29.92%
2570	24.30%	29.83%

第１ゾーン　ロータリーコーディネーター
酒井正人　（函館五稜郭RC)

新入会員紹介

2019年２月入会

第６分区
音更ロータリークラブ
佐々木　康　夫（ささき　やすお）
●事務機器販売業
●昭和35年７月31日
●２月１日入会

第６分区
帯広西ロータリークラブ
岡　田　英　樹（おかだ　ひでき）
●建設業・不動産業
●昭和38年１月15日
●２月28日入会

ロータリー財団寄付者・米山功労者

分　区	寄付の種類	名　　前（ふりがな）	ロータリークラブ	寄付月日
第１分区	米山功労者　１回	坂　野　泰　雄（さかの　やすお）	稚内南ロータリークラブ	3月12日
第６分区	米山功労者　５回	内　山　智　洋（うちやま　ちよう）	帯広東ロータリークラブ	3月5日
第６分区	ＰＨＦ＋２	松　田　孝　志（まつだ　たかし）	帯広北ロータリークラブ	2月28日
第６分区	ＭＰＨＦ　３	小　枝　秀　則（こえだ　ひでのり）	音更ロータリークラブ	2月20日
第７分区	米山功労者　３回	小野寺　英　夫（おのでら　ひでお）	釧路北ロータリークラブ	3月14日
第７分区	ＭＰＨＦ　６回目			

お知らせ

事務局移転

枝幸ロータリークラブ
４月１日より下記へ移転いたしますのでお知らせ致します。
（新事務局）
北海道枝幸郡枝幸町新港町7962番地59　ウイングＤ　201号室
司法書士　高田事務所内　枝幸ロータリークラブ
ＴＥＬ　０１６３－６４－７２７５
ＦＡＸ　０５０－３７３７－２９６５

RI2500地区

例会出席率及び会員数推移

2019年2月末報告

分区	クラブ名	例会数	出席率(%)	会員数 2018年7/1	当月	増減	女性会員
1	礼　文	4	76.0	14	14	0	0
	利　尻	3	82.3	17	17	0	0
	利尻島	2	50.0	13	12	-1	1
	天　塩	2	77.3	11	11	0	3
	豊　富	3	93.9	22	22	0	1
	稚　内	4	58.5	47	47	0	2
	稚内南	3	100.0	36	37	1	2
	計		76.9	160	160	0	9
2	美　深	3	88.5	26	26	0	0
	枝　幸	4	70.8	22	24	2	0
	名　寄	4	75.9	58	58	0	2
	中頓別	4	79.2	18	18	0	0
	士　別	3	86.5	48	47	-1	1
	下　川	3	83.0	4	4	0	0
	計		80.7	176	177	1	3
3	旭　川	4	72.0	71	74	3	0
	旭川東	4	69.5	34	34	0	0
	旭川北	3	81.4	42	40	-2	1
	旭川南	3	80.4	33	34	1	0
	旭川西	4	71.5	49	47	-2	5
	旭川東北	4	95.0	17	16	-1	2
	旭川モーニング	4	86.1	28	27	-1	5
	旭川空港	4	75.0	12	12	0	4
	美　瑛	3	81.3	27	25	-2	0
	富良野	3	100.0	48	49	1	2
	上　川	3	76.7	10	10	0	0
	2500REクラブ	3	81.3	19	22	3	1
	計		80.8	390	390	0	20
4	遠　軽	4	77.0	41	41	0	2
	紋　別	3	63.9	33	31	-2	0
	紋別港	4	85.9	35	34	-1	0
	中湧別	4	80.0	11	10	-1	0
	興　部	3	73.0	16	16	0	1
	雄　武	3	52.7	12	12	0	0
	滝　上	3	71.1	15	15	0	1
	計		71.9	163	159	-4	4

分区	クラブ名	例会数	出席率(%)	会員数 2018年7/1	当月	増減	女性会員
5	網　走	4	82.4	49	51	2	8
	網走西	4	76.0	50	50	0	0
	美　幌	4	87.3	54	57	3	4
	北　見	4	79.9	55	62	7	4
	北見東	4	81.9	52	54	2	2
	北見西	3	94.5	59	64	5	0
	清　里	2	89.7	28	29	1	0
	留辺蘂	3	88.3	24	24	0	1
	斜　里	3	83.6	37	37	0	4
	計		84.9	408	428	20	23
6	足　寄	4	69.1	30	30	0	1
	広　尾	3	78.8	21	22	1	0
	上士幌	4	56.0	14	15	1	0
	芽　室	4	66.0	26	27	1	1
	帯　広	3	85.6	89	94	5	6
	帯広北	4	74.2	67	68	1	2
	帯広西	4	76.8	71	76	5	3
	帯広東	4	94.4	39	39	0	2
	帯広南	3	77.2	75	76	1	8
	音　更	4	70.1	39	41	2	4
	清　水	4	84.7	22	18	-4	2
	計		75.7	493	506	13	29
7	釧　路	4	85.7	94	96	2	1
	釧路東	5	70.0	32	34	2	1
	釧路北	4	87.0	78	79	1	3
	釧路南	4	74.0	27	29	2	5
	釧路西	3	82.0	29	31	2	1
	釧路ベイ	4	92.5	21	20	-1	1
	音　別	3	71.0	17	16	-1	0
	白　糠	4	92.5	9	10	1	0
	計		81.8	307	315	8	12
8	厚　岸	3	76.5	17	17	0	0
	別　海	4	66.7	19	18	-1	0
	浜　中	4	80.0	12	12	0	0
	中標津	3	65.1	21	21	0	1
	根　室	4	65.0	38	38	0	0
	根室西	4	79.3	49	50	1	0
	弟子屈	4	67.2	18	17	-1	1
	計		71.4	174	173	-1	2
総　計			78.0	2,271	2,308	37	102

第2500地区 全67クラブ	18年7/1会員数	2月28日会員数	増減	平均出席率
	2,271人	2,308人	37人	78.0%
女性会員数		102 人		

国際ロータリー第2500地区
2018-2019年度　ガバナー

細　川　吉　博

■ガバナー事務所

〒080-0801 北海道帯広市東1条南14丁目1-1 タイヤセレクト2F
Tel:0155-66-9307　FAX:0155-66-9308
E-mail: ri2500-obihiro.north@road.ocn.ne.jp

■Governor's Office

Tire Select 2F,1-1,Minami 14-chome,Higashi 1-jo,Obihiro-shi
Hokkaido,080-0801,Japan
Tel:+81155-66-9307　FAX:+81155-66-9308
E-mail: ri2500-obihiro.north@road.ocn.ne.jp

http://rid2500.jp